

設備の特徴

■廃棄物の一括溶融処理と溶融物の再資源化

自動車シュレッダーダストに含まれる金属くず、廃プラスチック、ガラスくずといったあらゆる廃棄物を熔融処理により再資源化可能な熔融物とし、最終処分量を極小化するとともに、熔融物の一部を製鉄原料として製鉄所内で再利用します。

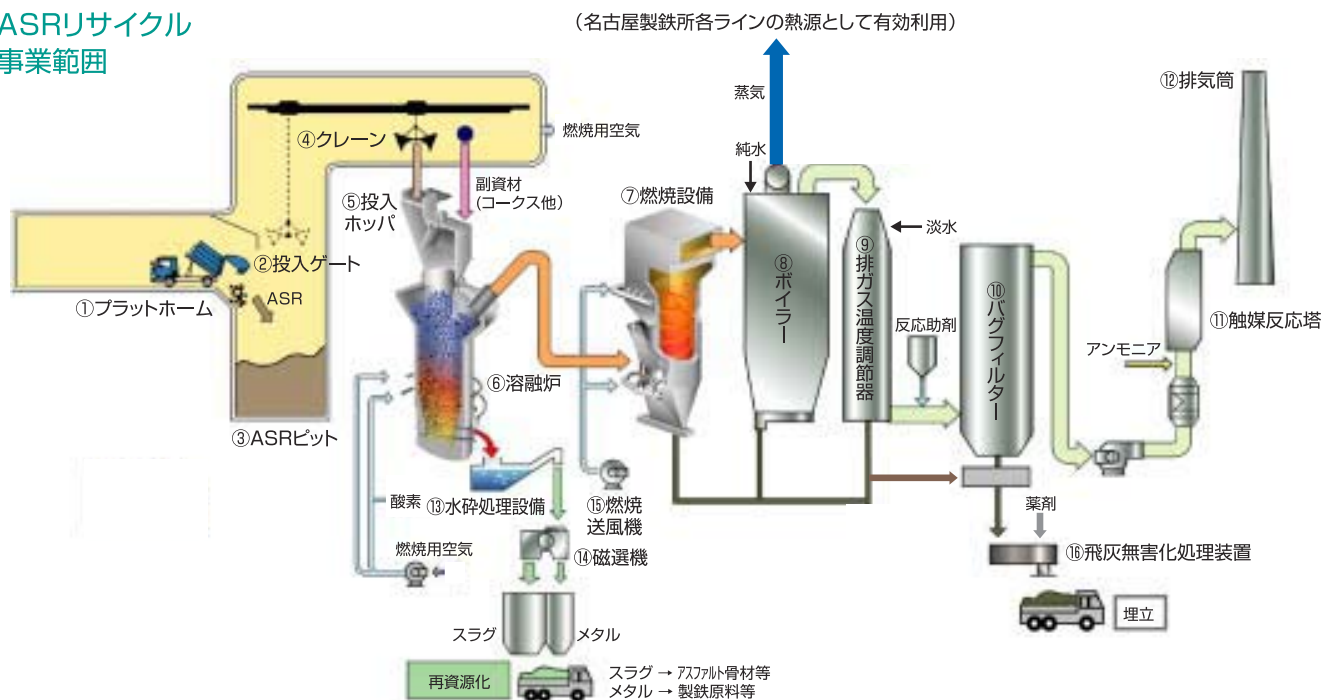
■エネルギーの有効利用

溶融処理の過程で発生
するエネルギーを蒸気
回収し、製鉄所の各ラインにおいて熱源として有効利用します。

■環境負荷の低減

ダイオキシン類をはじめとする排ガス中の有害物質やばいじんを除去します。また、ASRピットを建屋密閉構造とするなど粉じん飛散防止への配慮も万全な「環境配慮型プラント」です。

■ASRリサイクル
事業範囲



自動車シュレッダーダスト(ASR)とは・・・
(Automobile Shredder Residue)



エンジン、ボディ、電装品、タイヤ、触媒等の有用部品を解体(リサイクル)

【ASR】残りの再利用・リサイクル不可能な部品を破砕したもの（これまでは埋立処分）

(ASRの性状)可燃分約50%、無機物約40%、水分約10%